



つながる仲間～さがみはら

～相模原地域連合活動通信～

2020.06.16 発行No, 20-001

発行者：連合神奈川相模原地域連合
〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-1
TEL：042-754-7937 FAX：042-754-6552
責任者：川崎 晴彦 編集者：幸山 隆

【相模原地域連合活動ニュース 2020-Vol.01】

「新型コロナウイルス関連 相模原」働くなかま応援の取り組み」 「地元企業をみんなで応援しよう！」 相模原応援活動をスタート！

人類が経験したことのない「新型コロナウイルス」の猛威は、現在も世界各地で猛威をふるっていますが、国内では政府の「新型コロナウイルス緊急事態宣言」も解除される中、「ウイルスを正しく恐れる」と「感染拡大防止」への新しい生活スタイルに向け、手探りながら様々な対応が行われています。

相模原地域連合では「地域連合内での感染拡大防止」に向け、今後の運営におけるガイドラインの策定を進めるとともに、現状では各会議の書面開催による対応を行っています。

なお、新型コロナウイルスによる経済への影響は大きく、地域連合として相模原市に対して要請書を提出するとともに、地域経済復活への足掛かりとして「地元の飲食店等への応援企画」なども行っています。

引き続き相模原地域連合では「元気なまち“さがみはら”」へ向け、働く仲間と手を取り合っていきます。

○相模原市に「新型コロナウイルス緊急事態宣言関連経済支援策等に対する要請書」提出しました

5月27日(水)、相模原地域連合は相模原市役所において、本村相模原市長に対し、「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に関連する経済支援策等に対する要請書」を提出しました。

川崎議長は、市内企業や労働者の厳しい状況や、医療従事者などの市民生活の社会機能を維持している方々の苦労などについて市側の理解と支援をお願いし、本村市長からも「市内で働く皆さんの代表としていただいた意見は、しっかりと受けとめたい」との言葉をいただきました。

地域連合では、労働者の皆さんの厳しい環境下での様々なトラブルや相談に、しっかりと対応していきたいと考えています。



○“相模原働くなかま応援プロジェクト”

『地元飲食店をみんなで応援しよう！』の取り組みについて

新型コロナウイルス感染拡大防止のための「緊急事態宣言」や「外出自粛」の影響により、飲食関連の中小事業者が店舗存続の危機的状況に陥っているという状況を受け、組織内議員を中心としたグループや相模原商工会議所が紹介するインターネットのサイトを加盟組織へ展開し、「地域のお店でテイクアウトなどを利用しよう！」という取り組みをスタートしています。

①まとめサイト「#相模原エール飯(めし)」 <https://sagamihara.shop/>

②まとめサイト「相模原 food action(Facebook/instagram)

☆まとめサイト掲載飲食店の中には、昨年の台風19号災害ボランティアの際、作業者に無料で軽食を提供してくれた店舗も多くあることから、恩返しの意味も込めて、この取り組みを行っています！



台風19号災害ボランティアの際の軽食提供の様子